

# まきびと

2022年 社会福祉法人  
夏季号 牧人会

961-8061 福島県西白河郡西郷村  
小田倉字上上野原 158 番地 1

T E L 0248-25-2046  
F A X 0248-25-3776  
電話番号 02160-6-244

## 新型コロナ禍環境でも、常に必要な福祉支援活動を着実に実践提供



### ■ 227名が利用しています ■

当会で運営している8児童支援センターで支援を受けている幼児と児童の利用者総数は、227名になります。

療育支援を必要とする幼児は増加傾向で、支援対象幼児の年齢も、低年齢化しています。他方、支援幼児の成長に伴って、継続支援を必要とする児童は増加してきています。

今後は一層の療育施設・事業の量的拡大と質的充実が求められています。

写真説明 ■左上 ■右上 児童発達支援センター利用幼児の自由遊びの時間。この時ばかりは、マスクを忘れる幼児が増加。■左下 誕生祝儀式で祝われる幼児。胸には誕生日迎えた幼児の手形の記念品。■右下 通園バスで通園幼児の家庭も「共働き家庭」がほとんどで保育園等と連携した療育支援が、重要で必要な状況です。

### 地域社会の要望に応じて、「児童発達支援センター」を開設する 当会の2022年度事業活動をご支援ください。理事長 山下 勝弘

当会の2022年度事業活動は、現在の第7波新型コロナ禍環境下の深刻な状況にあっても、昨年度と同様に、主に知的障がいのある幼児から高齢者までを対象に、福島県・山形県・宮城県3県内の11市町村で、15種別65事業の福祉支援活動を確実に実施し、福祉サービスを誠実に提供しています。現況は以下の通りです。

#### ■ 2022年度の現状

福祉施設サービス領域 児童領域  
乳幼児を対象にした児童発達支援センター及び発達支援事業所8施設、障

がい児入所施設2施設、その他短期入所事業、日中一時支援事業の運営。直接利用児童数267名。成人領域 障がい者支援施設3施設、就労支援・生活介護施設4施設、グループホーム7ヶ所を運営。直接利用者数410名。

地域福祉サービス領域 地域相談支援事業を福島県内4地域、山形県内2地域、その他保育所等訪問事業を2地域で実施。また福島県内では、あだち地域相談センター及びはなわ相談センターが基幹相談センターとして活動し、地域福祉に貢献しています。

### ■ 2022年度事業計画内容

#### 1、新型コロナ禍環境下の利用者支援の強化・充実

今年度も、感染予防と共に、利用者の新しい生活様式と内容を育成する支援提供を強化します。

#### 2、社会福祉充実計画の実施

運営福祉施設建物の利用者生活環境・設備の整備充実を図ります。また、相談支援事業の統合的機能強化と、2023年4月開設を目標に「児童発達支援センター」開設事業を推進し、実施します。

#### 3、要望に応える新規支援サービス提供の推進

関係団体、キリスト教会と連携して、地域社会の要望に応える福祉支援活動を準備します。

# 社会福祉充実計画を推進 ■ 児童発達支援センター開設へ

## 地域社会支援の強化 ■ 2023年4月開園へ 幼児・児童へ豊かな生活の場を提供

当会では2021年度社会福祉充実計画事業として、福島県東白川郡塙町に「児童発達支援センター」新設事業を実施する具体的準備を進めてきました。



元町立塙保育園 園舎&グラウンド

2020年度に当会は塙町の配慮により塙町役場に隣接する元町立「塙保育園」(園舎鉄骨コンクリート造758㎡、<無償>、土地4138㎡<町有地及び民有地 有償>)の譲渡を受け、2021年度から上記園舎を改修整備して児童発達支援センター開設事業を準備してきました。現在、2023年4月開設を目標に、建物改修計画など具体的な作業を開始しています。

改修工事は元塙町立「塙保育園」園舎建物、設備の大規模改修工事で、用地の取得費を含めると、1億円を超える事業費が見込まれていますが、当会の社会充実計画による社会貢献事業として実施されます。

児童発達支援センターは、児童発達支援を行うほか、施設の有する専門性を活かし、地域の障害児やその家族への相談、障害児を預かる家族への援助・助言を合わせて行う地域の中核的な療育支援施設です。

開設後は、幼児の療育支援20名のほか、保育所等訪問支援事業、放課後等支援事業等の多機能型児童福祉センターとして、地域社会で生活する幼児・児童の豊かな生活を支援する働きが期待されています。



## 乳幼児療育支援の拡充へ 3地域に児童発達支援センターを開設

当会は1972年に福祉事業を開始して以来、乳幼児の療育支援活動を積極的に推進してきました。最初の児童発達支援センターの開設は現在の「山形ひかり学園」(1978年)で、当時は先駆的な働きでした。その後、開設したセンターは「白河まきびとセンター」で2015年です。今回開設準備を進めている福島県東白川郡内の児童発達支援センターで、3地域に開設することになります。

当会では上記2児童発達支援センターのほかに、福島県と宮城県内で児童デイセンター6施設を運営し、幼児と児童の療育・福祉支援サービスを提供していますが、今後はさらにこの領域の福祉福祉的需要は増加する現状です。

当会は、可能な限りこれらの福祉的需要に応え、特に必要な場合は、現在支援事業として運営している6事業所も「児童発達支援センター」として、拡張整備する準備をしています。



白河まきびとセンター (所在地 福島県西郷村)

## 当会の2021年度財務報告 みなさまのご支援に感謝いたします

当会の2021年度財務報告は、下記の通りです。なお、詳細は当会のホームページ等をご参照ください。またさらに必要な場合は、本部事務局宛にご連絡ください。

当会の2021年度(令和3年度)の財務状況を報告いたします。

社会福祉法人牧人会 財務報告  
2022年3月31日現在

	単位:千円
資産の部	3,369,396
流動資産	743,760
固定資産	2,625,636
負債の部	247,232
流動負債	102,019
固定負債	145,213
純資産の部	3,122,164
基本金	105,805
国庫補助金等特別積立金	475,962
その他の積立金	1,505,551
次期繰越活動増減差額	1,035,046
(うち当期活動増減差額)	82,370
負債及び純資産の合計	3,369,396

## 好評授産製品

キリスト教会用品と木製玩具、積木各種  
■ご利用ください。お待ちしております■

当会の関係福祉施設のユニークな製作品に、木工製品があります。これらの製品は、仙台市にある日本キリスト教団東北教区センター「エマオ」でも、常設展示されています。



木工製品は、キリスト教会用家具、用品、高品質の各種積木、木製玩具その他木馬、幼児用机・椅子、福祉施設用家具などが中心です。当会のホームページもご参照くださって、ぜひご用命、ご利用ください。写真 上 幼児用テーブルと椅子。高度の技術と経験を持った専門職員の指導と支援を受けて、利用者も積極的に「幼児用テーブル・椅子」、「木製積木」「木製玩具」「発達検査器具」「縫製・雑貨製品」の製作に参加しています。当会のホームページ「製品案内」をご覧ください。

## 牧人会后援会にご参加ください

# 感謝と報告

後援会 会長 定家 修身

牧人会后援会は1971(昭和46)年に社会福祉法人牧人会設立とともに、正式に活動を開始し、社会福祉法人牧人会の強力な協力支援団体として、現在にいたっています。

その主要な支援活動内容は、社会福祉法人牧人会に連帯し、理解し、協力するとともに、これを財政的に支援することです。

2021年度に牧人会后援会へ納入された会員の会費総額は、5,481,325円で、これは個人会員と団体会員をあわせて481会員のみなさまが協力してくださった結果です。この納入された会費から、3,500,000円を2021年度の助成金として、社会福祉法人牧人会へ捧げました。

2021年度は新型コロナウイルス禍環境に対応した社会福祉法人牧人会の各種設備更新、社会福祉充実計画に関連した「児童発達支援センター」整備事業を中心に支援しました。2022年度も、引き続きみなさまのご理解、ご加勢と共に、後援会活動へのご参加とご支援を、心からお願いいたします。(協賛広告)

白河めぐみ学園 Tel. 0248-25-2046 白河こひつじ学園 Tel. 0248-25-2055 あたたら育成園 Tel. 0243-48-3111 須賀川共済育成園 Tel. 0248-76-4155 あだら共済育成園 Tel. 0243-48-3112 はなわ育成園 Tel. 0247-49-3011 山形ひかり学園 Tel. 023-672-2377 寒河江共済育成園 Tel. 0237-86-7625  
山形育成園 Tel. 026-756-2775 すぎのこ園 Tel. 0257-49-3591 児童発達支援センターまきびと Tel. 0243-25-0150 東原村障がい者支援センター Tel. 0241-49-3591 発達支援センターあたたら Tel. 0243-22-2800 相談支援センターこひつじ Tel. 0248-21-8848 まきびとの家 Tel. 0248-25-2046

木工製品のご相談は 須賀川共済育成園 電話 0248-76-4155 あだら共済育成園 電話 0243-48-3111 寒河江共済育成園 電話 0237-86-7625